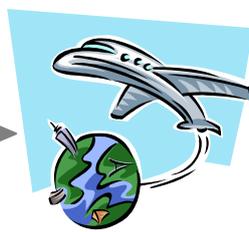


世の中の動きに 目を向けよう!



特別編

2015年「重大ニュース」

今回は特別編として、2015年の主な出来事をまとめた「2015年重大ニュース」をお送りします。去年1年間も実に様々な出来事が起こりました。今年の世の中の動きを予測するためにも、去年のことをしっかりと振り返ることはとても重要です。高校入試の面接では「1年間で気になったニュースは何ですか?」といった質問をされることもあります。また、課題作文や小論文にも時事問題は大いに役に立ちます。是非、ご一読下さい!

1 月	<ul style="list-style-type: none">■ 阪神淡路大震災から20年 1995年1月17日に発生、6434人が亡くなった阪神淡路大震災から20年が経過した。今年も犠牲者を悼むとともにこの震災の教訓を継承すべく各地で式典が行われた。■ 「イスラム国」が日本人2人を拘束 イスラム過激派組織「イスラム国」が拘束した日本人2人の映像をインターネットに公開し、日本政府に身代金2億円を要求した。■ フランスの新聞社で銃撃テロ フランスの政治週刊誌「シャルリー・エブド」のパリ本社が、2人組に銃撃された。■ ギリシャ総選挙で「反緊縮」政権が発足。ユーロ危機が深刻化。 ギリシャ総選挙で、緊縮財政に反対する急進左派連合が第1党となり、チプラス党首が首相に就任し、ユーロ危機が深刻化した。チプラス氏は7月、国民投票の後、EUが求める改革を受け入れ、財政破綻は回避された。
2 月	<ul style="list-style-type: none">■ ウクライナ東部停戦 ウクライナ東部をめぐる同国政府軍と親ロシア派武装集団の紛争をめぐり、ウクライナ、ロシア、ドイツ、フランスの4カ国首脳が、ベラルーシで行われた会談で停戦に合意した。■ 中国人観光客の「爆買い」 2月18日から中国では、旧正月を祝う「春節」の大型連休が始まり、中国人観光客が続々と来日し、家電を中心に多くのものを買求め、その旺盛な消費行動は「爆買い」と呼ばれるようになった。
3 月	<ul style="list-style-type: none">■ 北陸新幹線開業 首都圏(東京駅)と北陸(石川県金沢駅)を結ぶ北陸新幹線が開業した。これにより東京～金沢間はおよそ2時間半で結ばれることとなった。■ エチオピアで最古の原人の化石が発見 エチオピアで約280万年前とみられる最古の原人の化石が発見された。これは原人の誕生時期を40万～50万遡らせる大発見とされている。 
4 月	<ul style="list-style-type: none">■ アメリカとキューバが首脳会談 アメリカ合衆国のバラク・オバマ大統領とキューバのラウル・カストロ国家評議会議長が、パナマで国交正常化に向けて初の首脳会談を行った。キューバはかつてアメリカの実質的な保護国であったが、革命により社会主義国となり、国交が断絶。その後アメリカとソ連の東西冷戦の最前線の1つとなった。7月には相互の首都で大使館を再開した。■ アジア・アフリカ会議 インドネシアの首都ジャカルタでアジア・アフリカ会議が開かれた。この会議では同国のバンドンで開かれたアジア・アフリカ会議(バンドン会議)の60周年を記念する首脳会議も開かれ「アジア・アフリカ両地域の団結と連携」を打ち出した声明を採択した。■ ネパールで大地震 ネパールでマグニチュード7.8の大地震が発生し、首都カトマンズではレンガ造りの建物の崩壊など大きな被害がでた。エベレストでは大規模な雪崩も発生した。

5月

■「大阪都構想」否決

大阪市を廃止し、5つの特別区を新設する「大阪都構想」への賛否を問う住民投票の投開票が行われ、反対派が賛成派を上回り、否決された。この結果を受けて、大阪維新の会代表の橋下徹市長は、任期の12月まで市長を務め、その後政界を引退することを発表した。投票率は66.83%となり、関心が高かったことが示された。

■ 列島各地で火山活動活発化

鹿児島県の口永良部島（くちのえらぶじま）で、爆発的な噴火が発生した。その後、箱根山（神奈川県・静岡県）、桜島（鹿児島県）、阿蘇山（熊本県）、浅間山（群馬県・長野県）などでも火山活動が活発化した。

6月

■ 2016年の「伊勢志摩サミット」決定

2016年に日本で開かれる主要国首脳会議（サミット）は三重県志摩市「伊勢志摩サミット」として開催されることが決定した。

■ 18歳選挙権

18歳から選挙で投票できるようにする改正公職選挙法が成立した。来年夏の参議院選挙が実施される見通し。年齢の引き下げが行われるのは70年ぶりとなる。

■ 韓国でMERS 拡大

韓国で中東呼吸器症候群（MERS）コロナウイルスの感染が拡大。世界保健機構（WHO）の調査団が現地に入り、感染拡大の調査を行った。7月末に韓国政府は事実上の終息を宣言。

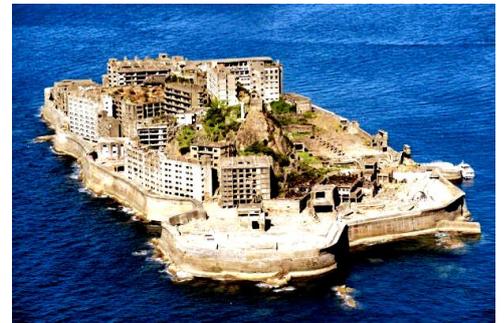
■ 日韓国交正常化50周年

日本と韓国が国交を正常化した1965年の日韓基本条約から50年が経過した。日韓両国ではそれぞれこれを記念する式典が行われた。1910年に日本は当時の大韓帝国を併合（韓国併合）し朝鮮半島を植民地として支配した。この統治は1945年まで続きその間、日本は皇民化政策として天皇への忠誠や日本風に名前を変えさせる創氏改名、日本語教育などを強要した。こういった背景から終戦後独立した韓国と1965年まで国交は断たれたままであった。（北朝鮮とは現在も国交はない。）しかし現在も慰安婦への見解、首相の靖国神社参拝の是非など歴史的背景に基づく問題や竹島を巡る領土問題もあり、両国の課題となっている。

7月

■ 「軍艦島」など世界文化遺産に

ドイツ西部ボンで開催された国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産委員会は、日本が推薦した長崎県の「軍艦島」などを含む「明治日本の産業革命遺産」（福岡他8件23施設）を世界文化遺産に登録することを決定した。これにより日本の世界遺産は19件目となった。



■ 新国立競技場の建設計画白紙に

2020年の東京オリンピック・パラリンピックのメイン会場として予定されている新国立競技場の建設計画が総工費の大幅増を主な理由に白紙撤回された。

■ 来夏の参議院選挙で2合区

改正公職選挙法が成立し、中国地方の鳥取と島根、四国地方の徳島と高知の選挙区を統合するなど「10減10増」の定数変更が行われた。これは「一票の格差」の是正を目的としたものである。

8月

■ 戦後70年談話「安倍談話」

2015年8月14日、安倍晋三首相は臨時閣議で決定された戦後70年談話を発表した。安倍談話は村山富市首相談話、小泉純一郎首相談話などを念頭に、「こうした歴代内閣の立場は、今後も揺るぎないものである」として過去の談話を引き継ぐ考えを示した。一方、「私たちの子や孫、そしてその先の世代の子どもたちに謝罪を続ける宿命を背負わせてはならない」と謝罪外交に区切りをつけたいという意向を示した。

※閣議決定を行った談話とは、国際的に日本政府の正式な見解と見なされる。

<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">9 月</p>	<p>■ 東京五輪エンブレム撤回 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの大会組織委員会は、他のロゴマークに似ているという指摘が相次いだため、大会エンブレムの使用撤回を発表した。</p> <p>■ 関東・東北豪雨 台風17号などの影響により、関東・東北で豪雨となり大きな被害が出た。茨城県の鬼怒川では堤防が決壊し、広範囲で浸水がおきた。</p> <p>■ 安全保障関連法案が成立 集団的自衛権の限定的な行使を可能にする安全保障関連法が成立した。自衛隊による米軍への支援について地理的な制約をなくし、公海など日本の領域外での活動を全面的に認めた。これに法案に対して、国会議事堂周辺では、反対デモが連日行われた。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">10 月</p>	<p>■ ノーベル賞に日本人2名 ノーベル生理学・医学賞の大村智氏（北里大学特別荣誉教授）、ノーベル物理学賞に梶田隆章氏（東京大学宇宙線研究所所長）がそれぞれ選ばれた。これにより日本の受賞者は24人となった。</p> <p>■ TPP 大筋合意 環太平洋経済連携協定（TPP）の交渉で、日米など12カ国は大筋合意した。世界の国内総生産（GDP）の4割を占める巨大な経済圏が誕生することとなる。日本が輸入する農産品、工業品のうちおよそ95%の品目の関税が撤廃される。</p> <p>■ マイナンバー制度がスタート 政府は、共通番号制度関連法を施行し、国内に住む全ての人に12桁の番号を割り振るマイナンバー制度が始まった。</p> <p>■ 第三次安倍改造内閣 第三次安倍改造内閣が発足した。今回新たに「生涯現役社会、出生率増加、介護離職ゼロ」などを目指して「一億総活躍大臣」が設置された。また、文部科学大臣には元プロレスラーの馳浩氏が就任した。</p> <p>■ ラグビーワールドカップ、日本は3章の歴史的快挙 ラグビーのワールドカップイングランド大会で、日本代表は強豪の南アフリカを破る大金星を挙げた。スコットランドには敗れたものの、サモア、アメリカには勝利し、初の1大会3勝を挙げた。しかし、惜しくも決勝トーナメント進出はならなかった。</p> <p>■ 中国「一人っ子政策」廃止 中国は人口増加の抑制のため36年間続けてきた「一人っ子政策」を完全撤廃し、すべての夫婦に第二子まで認めることを発表した。これは中国で急激に進行している高齢化と労働人口の不足を見すえての政策転換とみられている。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">11 月</p>	<p>■ 中国と台湾が分断後、初の首脳会議 中華人民共和国の習近平（シュウキンペイ）国家主席と、台湾の馬英九（マーインジウ）総統がシンガポールで首脳会談を行った。1949年以来、双方の首脳が直接会談したのは初めてのこととなる。</p> <p>■ ミャンマー総選挙でNLDが圧勝 ミャンマーで、2011年の民政移管後初めてとなる総選挙が行われ、アウン・サン・スーチー氏が率いる最大野党・国民民主連盟（NLD）が上下両院の過半数を獲得し政権交代を果たした。</p> <p>■ パリで同時テロ フランス、パリ中心部の劇場やレストラン、近郊のスタジアムなど少なくとも6か所が襲撃される同時テロが起きた。イスラム過激派組織「イスラム国」が犯行声明を出した。</p>
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">12 月</p>	<p>■ 日本漢字検定協会が主催する2015年度の漢字一字は『安』</p> <p>■ 軽減税率、自民党公明党で協議 消費税率が2017年4月より税率10%になることを受けて、生活の負担を考えて一定の品目を8%のままにするいわゆる低減税率についてその対象について自民、公明の与党両党で協議された。結果、生鮮食品、加工食品など食品全般が対象とされた。酒類と外食はこの対象とはならない。8%に据え置きすることで税収減は1兆円に上るがその分の財源をどうするかは先送りされている。</p>

※2015年12月18日現在のものです。